

## 令和3年度教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の取り組み状況について

### 3-2 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策

＜令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和3年度			
	1号認定及び 2号認定（教育希望）	2号認定	3号認定	
			0歳	1・2歳
① 量の見込み（必要利用定員）	842人	1,278人	161人	626人
②確保量	945人	1,349人	178人	628人
② - ①	103人	71人	17人	2人
実績値	486人	1,498人	150人	722人

- 1号認定及び教育希望の2号認定の実績値は、量の見込みや確保量より少なくなり、提供体制を確保できています。
- 2号認定、3号認定の1, 2歳児の実績値は、量の見込みや確保量より多くなりましたが、利用定員を弾力的に運用することで、量の見込みに対応した提供体制を整えました。

#### 4-1 利用者支援事業

##### <事業の内容>

教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じて相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡・調整等を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
量の見込み	3か所
確保量	3か所
実績値	3か所

##### ○特定型（相談件数 2,131 件）

幼児保育課に専任職員を配置し、利用者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行いました。

##### ○母子保健型（相談件数 1,380 件）

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を構築しました。

##### ○基本型（相談件数 69 件）

子育て支援課に相談員を配置し、こどもホットラインの電話番号の周知を行い、気軽に子育て相談ができる体制を構築しました。また、より身近なところで相談できるよう、子育て支援センターの事業で相談を受け付けました。

#### 4-2 時間外保育事業

##### <事業の内容>

保育認定を受けた児童について、保護者の就労時間等により、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において保育を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
① 量の見込み	19,514 人
② 確保量	19,514 人
②-①	0 人
実績値	18,216 人日

○私立認定こども園及び保育所 11 か所で受入れを実施し、量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

### 4-3 放課後児童健全育成事業（学童保育所）

#### <事業の内容>

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る事業です。

#### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

##### （全市）

	令和3年度
①量の見込み	924人
（うち低学年）	677人
（うち高学年）	247人
②確保量	924人
②-①	0人
実績	828人

##### （小学校区別）

	高砂	荒井	伊保	伊保南	中筋
①量の見込み	64人	161人	78人	46人	67人
②確保量	64人	161人	78人	46人	67人
②-①	0人	0人	0人	0人	0人
実績	54人	144人	85人	40人	57人

	曾根	米田	米田西	阿弥陀	北浜
①量の見込み	135人	129人	92人	123人	29人
②確保量	135人	129人	92人	123人	29人
②-①	0人	0人	0人	0人	0人
実績	111人	106人	89人	105人	38人

〇量の見込みや確保量より実績が増えている校区については、小学校の空教室を使用することでスペースの確保と受け皿の整備に努め、提供体制を確保できました。

#### 4-4 子育て短期支援事業（ショートステイ）

##### <事業の内容>

保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な養育・保護を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
① 量の見込み	87 人日
② 確保量	87 人日
②-①	0 人
実績	82 人日

○委託先 12 か所で提供体制を確保しています。

○現状で必要量を十分確保できる見込みですが、当該委託施設で対応できない場合は、他の施設に委託することを検討します。

##### 【委託施設】

児童施設	施設名			
児童養護施設	播磨同仁学院 (加古川市)	立正学園 (加古川市)	広畑学園 (姫路市)	二葉園 (姫路市)
	東光園 (姫路市)	信和学園 (姫路市)	カーサ汐彩 (明石市)	ルピナス高砂 (高砂市)
乳児院	明石乳児院 (明石市)	ピューパホール (姫路市)	るり (姫路市)	くれよん (朝来市)

#### 4-5 乳児家庭全戸訪問事業

##### <事業の内容>

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
① 量の見込み	620人
② 確保量	620人
②-①	0人
実績数	568人

○現状で、提供体制を確保できています。

○保健師・助産師で訪問し、子育て支援に関する情報提供(乳幼児健診、育児教室、予防接種、離乳食のポイント等)を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境の把握をし、助言を行う体制を整えていきます。

○訪問を拒否する家庭については、地区担当保健師がフォローします。

○年1回、研修会を実施し、訪問スタッフの資質の向上に努めます。

#### 4-6 養育支援訪問事業

##### <事業の内容>

支援が特に必要な家庭に対して、保健師・助産師等が居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、児童虐待の予防や子育て支援を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

		令和3年度
①量の見込み	対象者数	92人
	延べ訪問回数	469人回
②確保量	対象者数	92人
	延べ訪問回数	469人回
②-①		0人
実績対象者数		55人
実績延べ訪問回数		専門的相談支援： 101人回 育児・家事援助： 106人回

○専門的相談支援は必要量を確保しています。

○育児・家事援助はヘルパー事業所3団体に委託し、提供体制を確保しています。

#### 4-7 地域子育て支援拠点事業

##### <事業の内容>

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談・情報提供、子育てサークル等への支援、園庭の開放、育児講座等の事業を行い、地域の子育て家庭に対する支援を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
①量の見込み	10,306人回
②確保量	10,306人回
②-①	0人
実績数	2,919人回

- 令和3年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各事業の利用人数を制限しましたが、2か所の子育て支援センターで実施し、提供体制を確保しています。
- 利用者支援事業と連携を図りながら、子育て支援の充実をめざします。

#### 4-8 一時預かり事業

##### ①一時預かり事業（幼稚園型）

###### <事業の内容>

幼稚園において在園児を対象に、通常の教育時間の前後や長期休業中などに教育を行う事業です。

###### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
量の見込み	29,302人日
確保量	29,302人日
実績値	26,916人日

○私立認定こども園10か所、公立認定こども園7か所、公立幼稚園1か所で、1号認定児童に対する一時預かり事業を実施し、1号認定児童の量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

##### ②一時預かり事業（一般型）

###### <事業の内容>

保護者の病気等により、家庭において一時的に保育を受けることが困難となった児童を保育所等で保育する事業です。

###### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
量の見込み	1,649人日
確保の内容	1,649人日
実績値	1,925人日

○私立認定こども園及び保育所9か所で受入れを実施しており、量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

#### 4-9 病児保育事業

##### <事業の内容>

病気の児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
①量の見込み	1,105 人日
②確保量	1,105 人日
②-①	0 人
実績	693 人日

○病児保育所への送迎サービスについては、令和3年度で実績1件となっています。

○今後の利用状況を見極め、医療機関や保育施設等への協力を依頼し、さらに事業の充実を図ります。

#### 4-10 子育て援助活動事業（ファミリー・サポート・センター事業）

##### <事業の内容>

援助を受けたい人（依頼会員）と、行いたい人（提供会員）が会員登録し、会員相互間の援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

##### <令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

		令和3年度
①量の見込み	就学前児童	391 人日
	小学生	979 人日
	合計	1,370 人日
②確保量		1,370 人日
②-①		0 人日
実績		778 人日

○現状で提供体制を確保できています。

#### 4-11 妊婦健康診査事業

<事業の内容>

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

<令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度
① 量の見込み	930人
② 確保量	930人
②-①	0人
実績	604人

○現状で、提供体制を確保できています。

#### 4-12 実費徴収に係る補足給付を行う事業

世帯の所得状況等を勘案して、市が定める基準に基づき、特定教育・保育施設等に支払うべき日用品や文房具その他教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。

<令和3年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和3年度	
	対象者数 (副食材料費)	対象者数 (教材費等)
量の見込み	—	—
確保量	—	—
実績値	1号	0人
	2号	0人
	3号	10人

○計画策定時には制度内容を踏まえて検討し、実施するとしており、量の見込み及び確保量については未設定でしたが、生活保護世帯等を対象に、特定教育・保育施設等が徴収する保護者の実費負担に対して助成しました。